

## 会社概要 / 株主メモ

## Corporate Profile / Shareholders' Memo

### ■会社概要

商号 : ころネット株式会社  
発足 : 2006年4月  
[当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]  
所在地 : 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1  
代表者 : 代表取締役会長 菅野 松一  
代表取締役社長 齋藤 高紀  
資本金 : 500百万円  
決算日 : 3月31日  
従業員数 : グループ:574名 [外、臨時従業員12名]  
単体:34名  
事業内容 : グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、  
不動産管理、総務・経理・人事等の管理

### ■役員

代表取締役会長	菅野 松一
代表取締役社長	齋藤 高紀
常務取締役	羽田 和徳
取締役	玉木 康夫
取締役	菅野 孝太郎
取締役	菅野 利徳
取締役(常勤監査等委員)	谷藤 静広
取締役(監査等委員)	武藤 正隆
取締役(監査等委員)	大出 隆秀

### ■株主メモ

(2015年9月30日現在)

上場市場 : 東京証券取引所ジャスダック市場  
上場日 : 2012年4月25日  
証券コード : 6060  
事業年度 : 4月1日から3月31日まで  
定時株主総会 : 6月中  
株主確定基準日 : 3月31日  
剰余金の配当の基準日 : 3月31日、9月30日  
株式の売買単位 : 100株  
公告掲載方法 : 電子公告の方法により行います。  
ただし、やむを得ない事由によっては、  
日本経済新聞に掲載を行います。  
電子公告掲載URL : <http://cocolonet.jp/>  
株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 : 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同連絡先 : 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-232-711(通話料無料)  
各種事務手続き : 詳しくは、三菱UFJ信託銀行のHPページ  
にてご確認ください。  
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>



ころネット株式会社  
〒960-0102 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1  
TEL 024-573-6556 FAX 024-573-6560 HP <http://cocolonet.jp/>



※ 環境に配慮して再生紙と植物由来のインクを使用しています。



# 株主の皆様へ

2016年3月期 第2四半期のご報告



証券コード 6060

ころネット株式会社

## グループの総力を結集し、 シナジーを高め、 収益力の回復に努めます。

代表取締役社長 齋藤 高紀



### Q.1 貴社グループを取り巻く、 近況の経営環境についてお話しください。

#### <市場は調整局面が続く>

日本経済は、緩やかな回復基調が続いておりますが、中国経済の減速や世界経済の先行きへの懸念等から足踏み状態となっております。当社グループの主要営業エリアである福島県をはじめ東北地方全体では、震災からの復旧・復興関連投資が下支えとなり、景気は緩やかに回復しております。しかし一方で、消費税増税の影響等から、消費の回復については今一つという印象です。

#### <競争はより一層激化>

このような状況の中、競争環境については、受注獲得に向けた競争が一段と厳しくなっております。特に、婚礼市場においては、婚礼組数が減少する中で、競合他社の新規出店や、施設のリニューアルが相次ぎました。また、葬儀・墓石・婚礼等の市場では、ニーズの多様化が進んでおり、インターネットを介した受注等新しい形への対応が求められております。

### Q.2 そのような中、 当第2四半期の業績はいかがでしたか。

#### <売上高はほぼ横ばい、利益面は前期を下回る>

当上期の売上高は、葬祭事業、生花事業で増収となったものの、婚礼事業・石材卸売事業等が減収となり、全体では対前年比0.7%減となりました。また、利益面においても、売上高減少に伴う減益とM&A関連費用の計上等により、営業利益、経常利益、四半期純利益共に対前年比減となりました。

#### ■業績概況

単位：百万円

	2014/9	2015/9	増減率
売上高	5,743	5,703	△0.7%
経常利益	315	253	△19.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	222	209	△6.0%

### Q.3 下期及び来期以降の取組みについて お話しください。

#### <収益力の回復>

下期も引き続き厳しい事業環境が続きますが、グループの総力を結集し、収益力の回復に努めます。

石材事業や生花事業等他の事業との結びつきが強い葬祭事業では、葬儀施行後のアフターフォロー営業を強化することでリピーターの増加に努めてまいります。石材分野につきましては、競争力のあるインド産の高品質石材を中心に高付加価値製品等の販売を推進するとともに、リニューアルした郡山支店及び新たに誕生した軽井沢佐久霊園のオープン効果を最大限に活かしてまいります。婚礼事業につきましては、Web広告を強化し、集客アップを図るとともに各施設ごとの特色やストーリー性を打ち出します。さらに、これらの施策に加え、設備投資や経費支出の見直しを行い、収益改善に努めてまいります。

#### <ネットワークの強化>

地域密着型企业グループとして事業を展開してまいりました当社グループは、ドミナントエリアの福島県を中心に、提携企業様(パートナー企業様及びその社員様)に対するサービス特典制度を設けております。今までは葬儀・石材・婚礼の分野でそれぞれに企業様と契約等を結び特典内容も異なっておりました。このネットワークをひとつに集約し、各パートナー企業様へのフォローアップを強化してシナジーを高めてまいります。

#### <変化への対応>

インターネット社会が浸透し、当社グループの各事業においても、ネットを介した受注が増加しております。また、葬儀、婚礼ともに新しいスタイルや比較的小規模な形式が増えてき

ています。このような中、ネット対応の強化や小規模形式における収益確保、時代を捉えた事業体制の構築に努めてまいります。

### Q.4 最後に株主の皆様へのメッセージを お願いいたします。

当社グループは、本年11月に10周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様をはじめ地域の皆様やお取引先様のご支援の賜物と深く感謝いたします。

7月には、茨城県の牛久葬儀社をグループに加え、葬祭事業において関東圏進出の第一歩を踏み出しました。

また、6月25日の株主総会において「監査等委員会設置会社」に移行しております。引き続きコーポレートガバナンス・コードの主旨に則り、ガバナンス強化を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、10周年を機に新たに歩みを進める当社グループにご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、中間配当に関しましては1株当たり15円を実施し、期末配当15円(予想)と合わせ、年間30円を予定しております。



— グループ理念 —

私たちは、人々の「こころ」に  
満足と安らぎをもたらす  
サービスを提供いたします。

## 有限会社牛久葬儀社の子会社化

### 葬祭事業として初の関東圏進出を実現しました。

2015年7月1日付で茨城県牛久市の牛久葬儀社を子会社化し、葬祭事業において関東圏進出の第一歩を踏み出しました。牛久葬儀社は、茨城県牛久市を中心に地元ではトップシェアの葬儀社です。今後当社グループとしては、牛久葬儀社を核として、関東圏での営業エリア拡大を図っていきます。また、すでに関東圏に進出している石材卸売・小売事業、生花事業とのシナジー発揮にも努めていきます。

▶セレモニーホール牛久齊場



## 石のカンノ郡山支店リニューアルオープン

### グループ全体で郡山エリアのドミナント化を進めています。



郡山市を中心とする福島県 県中地区全域をカバーする石材小売事業の旗艦店として、2015年7月に石のカンノ郡山支店をリニューアルいたしました。同支店では、広い敷地に常時60基以上の墓石を展示する他、店舗内で仏壇仏具の販売も行っています。リニューアル後は、多彩な墓石などを見に来店されるお客様が増え、集客アップに繋がっています。今後は、郡山地区に展開するグループ会社4社が力を合わせてドミナント化を進めていきます。

◀石のカンノ郡山支店

## グループの歩み

2005年

11月 ・冠婚葬祭の「アイトゥアイ・グループ」と石材加工販売の「カンノ・グループ」が経営統合

2006年

4月 ・こころネット株式会社に社名変更  
・福島県福島市鎌田にこころネット株式会社本社を移転

2009年

4月 ・長野県の株式会社東洋石材センターを吸収合併し、石のカンノ長野支店を設置

2010年

7月 ・天津中建万里石石材有限公司(中国天津市)の出資持分を取得し、持分法適用会社化

2012年

4月 ・こころネット株式会社が大阪証券取引所(現 東京証券取引所) JASDAQ市場(スタンダード)に株式上場

2013年

4月 ・郡山グランドホテルグループとの経営統合  
・こころガーデン株式会社を設立(介護事業に参入)

2014年

4月 ・こころネット株式会社が子会社の株式会社川島を吸収合併  
・株式会社郡山グランドホテルが株式会社サンストーンを吸収合併し、株式会社With Weddingに社名変更  
10月 ・株式会社たまのやが葬祭会館の名称を「たまのや ころ斎苑」に統一

2015年

7月 ・こころネット株式会社が茨城県牛久市の有限会社牛久葬儀社を子会社化

## 10周年記念行事

当社グループは、2005年の経営統合によって誕生し、本年11月1日に10周年を迎えました。これを記念して日頃ご支援・ご愛顧をいただいている地域の皆様への感謝をこめて、12月22日に「ロシア国立サンクトペテルブルグアカデミー・バレエ団」を招いて、福島公演を開催します。



▲記念感謝イベント チラシ



## CSR活動

▲福島県へ目録を贈呈

グループ会社の(株)たまのやでは、ご葬家のご理解のもと売上の一部を「東日本大震災ふくしまこども寄附金」へ寄付しており、その累計寄付金額は150万円を超えました。また、環境への配慮として金具を一切使わない紙棺「包優」を共同開発・導入し、燃焼時のCO<sub>2</sub>削減に繋がっています。なお、「包優」の売上の一部も上記へ寄付しています。

# 決算・業績概要

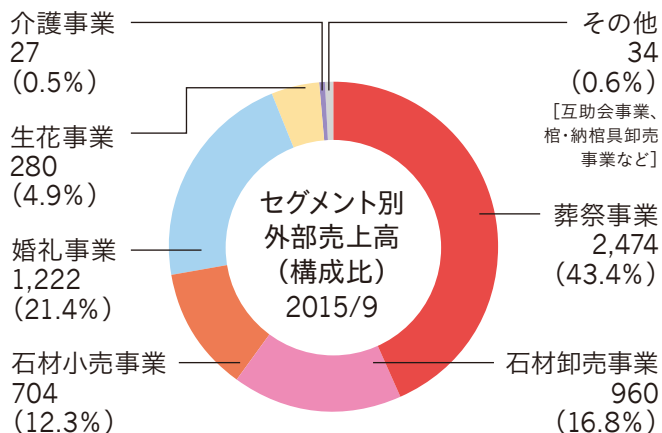
## Outline of Business Results

### ◎決算・業績ハイライト

単位:百万円

	2014/9	2015/9	増減率
売上高	5,743	5,703	△0.7%
営業利益	221	173	△21.6%
経常利益	315	253	△19.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	222	209	△6.0%
	2015/3	2015/9	増減額(率)
総資産	21,361	21,754	392
純資産	8,056	8,210	153
自己資本比率	37.7%	37.7%	0%

### ◎セグメント別外部売上高(構成比)



※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。

### ◎決算のポイント

#### 売上高

婚礼の小規模化による施行単価の下落や石材卸売事業の墓石需要の低迷等により、売上高は、約39百万円減少

#### 営業利益 経常利益 四半期純利益

売上高減少に伴う減益と、牛久葬儀社の子会社化に伴う費用の計上等により、営業利益は約47百万円減少、経常利益は約61百万円減少、四半期純利益は約13百万円減少

#### 総資産

- 牛久葬儀社の子会社化により有形固定資産が約71百万円増加
- 前払式特定取引前受金保全のための国債取得により投資その他資産が約382百万円増加

#### 純資産

利益剰余金の増加等により、約153百万円増加

# 株式の状況

## Stock Info.

(2015年9月30日現在)

### ■株式の状況

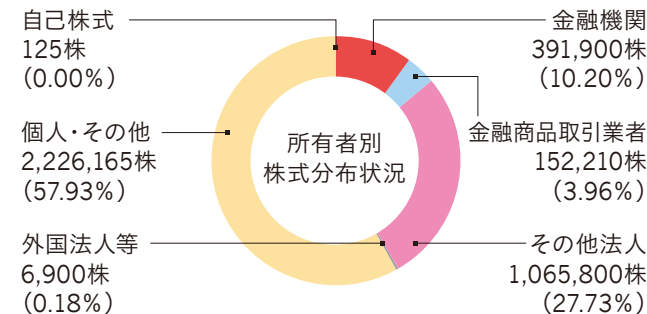
発行可能株式総数	5,100,000株
発行済株式総数	3,843,100株
株主数	1,040名

### ■大株主

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
カンノ合同会社	970,000	25.24
齋藤 高紀	374,870	9.75
川島 利介	272,975	7.10
こころネットグループ従業員持株会	194,940	5.07
株式会社東邦銀行 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行(株))	175,000	4.55
株式会社福島銀行	135,000	3.51
株式会社SBI証券	126,700	3.30
齋藤 フヨ	74,830	1.95
菅野 松一	74,520	1.94
菅野 孝太郎	69,640	1.81

※カンノ合同会社は、当社代表取締役会長菅野松一氏並びにその親族の保有資産の管理を行う会社です。

### ■所有者別株式分布状況(構成比)



### ■株価・出来高の推移

